

		<p><u>訪問先:</u> アパホテル株式会社アパホテル金沢西</p> <p><u>審査内容:</u> (1)本プロジェクトが、プロジェクト申請書及び同別紙モニタリング計画書並びにモニタリング報告書(Ver.1.2)記載の通り実施されているかの確認を現地視察、プロジェクト関係者へのインタビューにより実施。特に、モニタリング体制、計測機器の確認状況、並びにQA/QC 体制について確認した。 (2)モニタリング報告書記載の算定結果を集計データによってチェックすると共に、その適格性(適用デフォルト値を含む)、計測器の確認記録について検証をおこなった。特に、 <ベースライン排出活動> 電力使用量、算定結果、計測値確認記録及び事業実施前後の機器の消費効率 <プロジェクト排出活動> 電力使用量、算定結果、計測値確認記録</p>				
排出削減・ 吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2				111	
検証結果の要約		<p>JACO CDM は、冷暖房の熱源となる灯油焚き冷温水発生機と給湯用の灯油焚きボイラーを、地下水利用型の全電気式ヒートポンプシステムに置き換えることにより、CO2 排出量の低減とエネルギー消費量の削減を図ることを目的とする本プロジェクトにおいてモニタリング期間(2011年5月1日～2011年9月30日)における温室効果ガス排出削減量を検証した。</p> <p>検証の結果、本プロジェクトに関する「モニタリング報告書」(Ver.1.2)は、「モニタリング方法ガイドライン(排出削減プロジェクト用) Ver3.0」、及び方法論(E019「ヒートポンプの導入」Ver.1.2)に準拠していることを確認した。</p> <p>また、同報告書に記載された温室効果ガス排出削減量111t-CO₂は、プロジェクト計画書及びモニタリング計画書に基づいて算定されており、J-VER制度妥当性確認・検証ガイドラインVer2.0に規定する重要性の判断基準である5%以内であることを確認した。</p> <p>以上のことから、検証意見は無限定適正意見であることを表明する。</p>				

ⁱ 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。